



## 現代舞踊・ダンス

講師：安西真幸  
安西千紗

講師：藤森裕美 中山圭 大塚庸介  
米谷美穂 山脇明日香 (イツフォーリーズ)

## ミュージカル

9月5日(火)	浦安市立富岡小	4年生	55人
9月13日(木)	木更津市立鎌足小	全校	80人
10月11日(水)	印西市立木刈小	6年生	72人
10月31日(火)	千葉市立更科小	全校	61人



\*どんな動きも認めてもらえたので、運動は苦手な子も楽しめ、頑張ればできるんだと自信がもてた。  
\*いつもはおとなしい子が笑顔でのびのびとうごき、人と関わることが苦手な子も、すすんでペアの子を誘っていた。プロの技を目の前で観るのは、DVDとは比べものにならないくらい程大きくて魅力的。

9月13日(水)	山武市立日向小	1・2年生	61人
10月19日(木)	市川市立稲越小	5.6年生	53人



最初は不安そうな様子であった児童も段階を追って、自然に体が動くようになり、最後には皆で協力して一つの作品を創り上げ、とても満足した様子で、達成感が得られた体験だった。プロの演技がすごくて、子どもたちを惹きつけた。学校行事に活かしていく。

## 演劇表現

講師：大潤弘幸 岡本圭  
(劇団 風の子)

9月27日(水)	浦安市立美浜南小	4年生	49人
10月12日(木)	栄町立布鎌小	全校	84人
12月19日(月)	市原市立内田小	全校	52人
1月25日(木)	東庄町立石出小	5・6年生	35人
1月30日(火)	市原市立市原小	3年生	33人

\*「飛び上がるほどうれしかった」「友達と心が通じ合う楽しさを味わえた」「家で家族とやりたい」「家に帰ってから、妹とやってみて楽しかった」「表情や発想を豊かにしていくことが大事」と、子どもたちの感想。  
\*プロに学び、子どもたちにより刺激となった。教師も表現力の指導にあたっているが、アプローチの仕方が違い、とても参考になった。  
\*講師の子どもへのなげかけ方が学べた。(教員は叱ることから始まるが、大潤さんはまず受け止めてから始める)

## パントマイム

講師：チカパン  
(パントマイムプラネット)



10月24日(月)	匝瑳市立椿海小	4年生	33人
11月8日(水)	富津市立金谷小	全校	36人
12月8日(金)	東金市立日吉台小	1年生	36人

\*普段は自己表現が苦手だったり、失敗することに過敏になったりする児童が、講師の方の巧みな声掛けによってどの活動にも積極的に取り組むことができた。  
\*教えられたパントマイムに工夫を加えられた児童を取り上げて褒めてもらえたので、表現がどんどん豊かになっていく様子を感じられた。

## 演劇表現

講師：神山一郎  
(俳優・演出家)



9月22日(金)	九十九里町立片貝小	3・4年生	67人
10月3日(火)	いすみ市立東小	4・5・6年生	34人

「演劇に正解はないよ、これでいいんだよ」という講師のメッセージはさすがだと思った。周りをよく見る事、感情を出すこと、目的を持つことが大事だよと言った講師の言葉で、コミュニケーションをとることができた。

## 朗読

講師 半田晶子  
(俳優・演出家)  
石田庸子  
川井真代  
松本伊代



1月18日(木)	東金市立豊成小	4年生	47人
----------	---------	-----	-----

なにか楽しそうなことが始まるらしい、と感じたのか徐々に笑顔がでてきた。詩の群読もさらにおおきな声が出てきた。グループで相談しながら表現、演技を考えるとときも集中して意見を出し合いながら作ることができた。

## アフリカの太鼓

講師：BBモフラン  
ダウディ 典子



- \*一人ひとりが表現を抵抗なく行えるようになり、音楽に合わせて体全体を使った活動をする事によって、豊かな表現力を育てることができた。
- \*はじめからノリノリでダンスもかけ声もみんな楽しくて元気がよかった。特別な授業で、児童、職員が大きな刺激を受けることができ、授業の構成や子どもたちを引き込む声かけや師範等、私たちも勉強になった。
- \*ユーモアを交えたお話と、芸術性の高さ、講師の方々の人柄、内容の構成、どれをとっても素晴らしく、国際理解としても子どもたちの心に残る学習になった。
- \*生のものに触れると子どもの興味が違う。芸術に関しては特に本物に触れること、出会うことが大切。

講師：永野むつみ 大沢直  
(人形劇団ひばたあむ)

## 人形工作

10月24日(月)	市川市立大町小	5.6年生	37人
11月20日(月)	八街市立二州小学校 沖分校	全校	28人



- \*意欲的に取り組み、できあがった作品に満足した子どもが多く、意見を堂々とみんなの前で発表する姿みられた。
- \*子どもは、「教わる」のではなく「自分で工夫して創る」ために情報交換や共同作業等の活動が自然に見られた。
- \*この体験が、教わる学習から自ら学ぶ学習につながると思える。

## 和太鼓

講師：太田雅人  
小坂駿登 中代和紗



9月22日(金)	佐倉市立和田小	3・4年生	19人
9月25日(月)	木更津市立富岡小	全校	32人
11月15日(水)	木更津市立波岡小	3年生	23人
11月30日(木)	君津市立松丘小	5・6年生	22人

7月13日(木)	白子町立南白亀小	5年生	22人
7月18日(火)	学校組合布施小	全校	55人
9月6日(水)	市原市立湿津小	3年生	49人
9月8日(金)	船橋市立丸山小	2年生	47人
9月20日(火)	習志野市立向山小	4年生	46人
10月2日(月)	松戸市立貝の花小	2年生	48人
11月1日(水)	千葉市立弥生小	3・4年生	49人
11月2日(木)	流山市立西深井小	1・2年生	58人
11月7日(火)	木更津市立中郷小	全校	66人
11月8日(水)	富里市立富里第一小	5・6年生	40人
11月14日(火)	八千代市立村上北小	5・6年生	51人
11月27日(月)	千葉市立坂月小	全校	50人
11月28日(火)	南房総市立三芳小	4年生	51人
12月4日(月)	八千代市立米本小	4・5・6年生	49人
12月11日(月)	市原市立東海小	6年生	30人
1月17日(水)	市原市立戸田小	1・2年生	60人
1月23日(火)	柏市立富勢東小	3・4・6年生	39人



講師：あらたに葉子  
ぴんたろう 上村純 (リーフ企画)

## 歌唱

9月20日(火)	四街道市立吉岡小	6年生	57人
9月21日(水)	四街道市立栗山小	4年生	45人
10月10日(火)	佐倉市立山王小	3・4年生	55人
10月25日(火)	富津市立富津小	4年生	30人
12月19日(月)	栄町立竜角寺台小	1・2年生	30人
12月20日(火)	市原市立白幡小	6年生	43人



- \*「歌うのが好きになった」「音楽の授業が楽しみなになった」等、子どもたちの気持ちに変容がみられた。朝、学級で歌う歌を体全体を使って表現している。
- \*日頃は、身体表現にあまり興味を示さない児童が、リズムに合わせて楽しそうに体を動かし、控えめな性格の児童も、身体表現に抵抗がなくなってきた。
- \*児童と一緒に楽しみつつ、歌唱指導を行うことが大切であることを、教員が再認識することができた。

- \*体験後の音楽の授業では和楽器の学習を意欲的に行う姿が見られた。音色の違いに気が付いて感想を言う子が何人もいて驚いた。
- \*講師の先生にほめてもらい、クラスの見本として発表したことが、自信になったようで、教室にもどってからも太鼓のリズムを口ずさみながら、楽しそうに過ごすことができた。多くの人に認められる場となり、自己肯定感を高めることができた。